

平成 19 年第 2 回朝日町議会定例会会議録（第 2 号）

平成 19 年 3 月 7 日（水曜日）午前 10 時 00 分開議

議事日程（第 2 号）

- 第 1 議案第 3 号から議案第 28 号まで
（質疑）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 議案第 3 号から議案第 28 号まで
（質疑）
-

出席議員（10 人）

1 番	水野仁士君
2 番	長崎智子君
3 番	脇四計夫君
4 番	水島一友君
5 番	大森憲平君
6 番	梅澤益美君
7 番	中陣將夫君
8 番	廣田 誼君
9 番	稲村 功君
10 番	吉江守熙君

欠席議員（0 人）

説明のため出席した者

町	長	魚津龍一君
助	役	永口明弘君
教 育	長	永口義時君

総務部長	竹内 寿実 君
民生部長	吉田 進 君
産業部長	朝倉 茂 君
秘書政策室長	山崎 富士夫 君
総務課長	林 和夫 君
財務課長	大村 浩 君
住民課長	数家 善継 君
健康課長	竹内 忠志 君
産業課長	大井 幸司 君
建設課長	小川 雅幸 君
出納室長	澤田 雅文 君
あさひ総合病院 事務部長	九里 正憲 君
消防本部総務課長	善万 敏雄 君
教育委員会事務局長	稲荷 優 君

職務のため出席した事務局職員

事務局長	稲荷 進
主査	竹谷 俊範

(午前10時01分)

開議の宣告

議長(吉江守熙君) 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員数は10人で、定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(吉江守熙君) 本日の日程は、議案第3号 平成19年度朝日町一般会計予算から議案第28号 平成18年度朝日町下水道特別会計補正予算(第2号)までの26議案に対する質疑であります。

質 疑

議長(吉江守熙君) これより、上程案件に対する質疑を行います。

ご承知のことではありますが、質疑に当たっては、挙手をするとともに、発言ボタンを押しただきますようお願いいたします。

なお、質疑は簡潔に、また予算書については、最初に該当するページを言ってから質疑をしてください。

また、質疑に対する答弁は適切をお願いいたします。

順次発言を許します。

稲村功君。

9番(稲村 功君) 1点だけお伺いいたします。

平成18年度朝日町一般会計補正予算(第5号)であります。11ページ、企画費のあさひヒスイ海岸周辺整備事業、4億1,378万4,000円減額。

この事業は、平成18年度の当初予算で、「地域の個性を生かし、活力と魅力のある地域社会を形成するためには、交流を通じたまちづくりが重要な要素であり、それを担う交流施設の整備が必要となります。このため、ヒスイ海岸周辺の観光資源や近接交通と連結した『道の駅』構想を推進するため、新幹線発生土仮置場として利用していた用地を買収し、国の助成事業であります『元気な地域づくり交付金事業』に取り組むことにより、地域資源を生かした直売施設や食材供給施設、駐車場等を整備し、地域の活性化に努めてまいります」という提案理由がありました。いわば18年度の朝日町政の目玉として取り組まれたわけでありま

す。

この施設の完成に、町民の中からも非常に期待が大きかったと思うわけでありますが、今般補正（第5号）では、当局によりますと、用地買収が不調に終わったので、これを断念せざるを得ないという旨の説明がありました。

そもそも、大きな目玉としての事業計画に当たっては、やはりこれは事前に地元の合意と申しますか、コンセンサスをとって取り組むのが常套だと思うわけであります。しかし、今般、用地買収が不調に終わったというのは、これまで地元との密接な、その合意を得るような協議等がなされてきたのかどうか。そこは、非常に疑問に思うわけであります。国の事業に採択になったものが、計画を断念するというのは、非常に大きなマイナス要因と申しますか、ちょっと考えられない事態であります。

そういう点で、その地元合意がどのように取り図られていたのか。それが第1点と、第2点といたしまして、これによって道の駅構想そのものが、もうこれでポシャって、断念していくのか。その点の2点をお伺いいたします。

議長（吉江守熙君） 産業部長。

産業部長（朝倉 茂君） まず、1点目につきましては、地元とのそういった交渉の経緯につきましては、まさに発生土の土砂の処理が終わるころ、具体的には平成16年ころから、地元の地権者に整地してお返ししますというお話を説明しながら、その都度、何回となく協議をしてきました。

地区としては、いわゆる地権者の代表的な組織であります世話人会が組織されまして、その世話人会のほうから、総意のもとに開発をしてほしいという、地元からのそういった申し出も踏まえまして、先ほど言われましたように、あさひヒスイ海岸周辺整備事業として周囲の地理的条件等を生かして、地域の振興、活性化につながる施設整備を平成18年度に予算計上して用地交渉に当たってきたところでありますが、細部説明のところでも申し上げましたが、やはり一部地権者の理解が得られなかったこと、まさに場所的にも非常に不整形になるということで、将来的に形態が悪くなるということで、今回、事業を断念したところであります。

それから、もう1点、今後の予定につきましては、今は、とりあえずは一旦白紙に戻しまして、整地してお返ししますということで地権者の方にも一応理解を得てきております。

以上であります。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

9番（稲村 功君） はい。

議長（吉江守熙君） 大森憲平君。

5番（大森憲平君） 5番の大森です。

19年度朝日町予算の事項別明細書の88ページの保育所整備費5億2,617万2,000円の件でございますが、これは、「朝日町子育て環境整備懇話会」という会と話し合っこのようにつくるように聞かれたと私はきのうお聞きしましたが、その懇話会というのは、どのようなメンバーで、どのような機能を果たしておられるのかお聞きいたします。

議長（吉江守熙君） ただいまの大森憲平君の質問に対する答弁を求めます。

民生部長。

民生部長（吉田 進君） まず、子育て懇話会のメンバーでありますけれども、学識経験者といたしまして大学の教授の方、そして各保育所の父母の会代表の方、そして学校の教諭の方、主任児童委員の方、あと保健のほうで食育指導の方、それと新生児訪問指導の方、それから子育て支援センターを利用している代表の方々によりますメンバーで懇話会を設置しております。

懇話会の協議いただきました内容でありますけれども、安心して子どもを生み育てられる環境づくりに関する事項、そして保育の環境整備のあり方に関する事項などについて懇話会で検討いただいたところであります。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

大森憲平君。

5番（大森憲平君） そうしますと、その懇話会で、現建設予定地のほうでこういうようなスペースを建てたいということを説明されておられたのかどうなのか、ちょっとお聞きしたいと思います。

議長（吉江守熙君） ただいまの大森憲平君の再質問に対する答弁を求めます。

民生部長。

民生部長（吉田 進君） 提言の目的といたしますが、それは、子どもたちの安全を第一に考えて、子どもたちの発達段階の応じた集団生活、そして子どもたちが人間性を持った育成が図られるような、そういう環境と子育ての支援・整備が必要だというような内容でありまして、また小規模の保育所の解消を図るということと多様な保育ニーズに対応するための保育所の整備が必要である。保育所の規模、児童数の変更を進める必要があるというご意見をいただいております。そしてまた、場所等に関しましては、保育園児だけではなく、地域の小

学校の児童と安心して過ごせるような、そういった場所がベターではないかということでもあります。

以上であります。

議長（吉江守熙君） 大森憲平君。

5番（大森憲平君） この懇話会の中で、この新しい保育所をつくるということを説明して了解とかそういうのが得られておられるのかどうなのか、私はお聞きしたいわけでございます。

議長（吉江守熙君） ただいまの質問に対する答弁を願います。

民生部長。

民生部長（吉田 進君） この懇話会には、きのうもちょっとご説明したと思いますが、朝日町の保育所の現状をお話しして、施設も見ていただいたりしながら、朝日町の保育所のあり方、それで小規模保育所の解消等含めまして、今後の保育所の統合を踏まえまして検討いただいたところであります。

〔「終わり」「ちゃんと説明してもらえないから」の声あり〕

議長（吉江守熙君） 基本的には質問は3回までとなっておりますので、ご了承願います。

ほかに質疑ありませんか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） 関連でちょっとお伺いいたしますが、今ほどのその懇話会の結論が出されて、たしか公に発表されたのは、議会に対しては2月5日の臨時議会のときの全員協議会の場であったと思いますが、地元との協議、あるいは合意を得るための話し合いというか、そういうものはなされていたかどうか、その点をお伺いいたします。

議長（吉江守熙君） ただいまの稲村功君の質問に対する答弁を求めます。

民生部長。

民生部長（吉田 進君） 地元の町内といたしますか地元の地区といたしますか、その方々には、この新しい保育所につきましては、説明は今現在はしておりませんが、今後、地元の説明を申し上げて、ご理解をいただく努力をしたいと考えております。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

9番（稲村 功君） はい。

議長（吉江守熙君） ほかに質疑ありませんか。

梅澤益美君。

6番（梅澤益美君） 補正の9ページの中ほど、第16款の財産収入のところ、不動産売払収入、これの補正で182万5,000円上がっているのですけれども、これはどこの土地なのか。それと、補正の14ページ、商工費のところの観光案内標識移設工事、これはどこの看板なのか、ちょっとお聞かせください。

議長（吉江守熙君） ただいまの梅澤益美君の質問に対して答弁を願います。

産業部長。

産業部長（朝倉 茂君） 1点目の土地売払収入182万5,000円につきましては、平柳地内から道下地内までの国道自歩道の拡幅工事が国土交通省のほうで進められておりまして、この町有地の売却分であります。

議長（吉江守熙君） もう1つあります。

産業部長（朝倉 茂君） すみません。

あわせまして、看板の移転補償、雑収入ですが、物件移転補償費62万3,000円につきましても、その自歩道に絡みます、役場のちょうど前のほうにございますが、その看板の移設費用として、62万3,000円を補償費として収入とみたものであります。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

6番（梅澤益美君） はい。

議長（吉江守熙君） ほかに質疑ありませんか。

大森憲平君。

5番（大森憲平君） 事項別明細書の135ページの消防費でございますが、小型ポンプ付積載車、600万円計上されてはいますが、これはどのようなポンプなのか、ちょっとわかれば説明願います。

議長（吉江守熙君） ただいまの大森憲平君の質問に対する答弁を求めます。

消防本部総務課長。

消防本部総務課長（善万敏雄君） 今ほどの質問の小型動力ポンプ付積載車でありますけれども、ポンプと車が別々になっているものであります。それで、車につきましては、4WDで6人乗りであります。そこに小型動力ポンプを載せて消火活動に当たるというものであります。

今年度、18年度ですけれども、笹川のほうに1台配備をしたものと同程度のものということとであります。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

大森憲平君。

5番（大森憲平君） ちょっと私、勉強不足なのかもしれませんけれども、ポンプは入っていないのですか。積載車だけですか。

議長（吉江守熙君） 消防本部総務課長。

消防本部総務課長（善万敏雄君） 「小型動力ポンプ付」ということで、ポンプは含めた金額であります。

〔「はい、いいですよ」の声あり〕

議長（吉江守熙君） よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） 19年度予算の113ページ、ちょっと説明を聞いていなくて恥ずかしい質問だとは思いますが、水と緑の森づくり事業、その中の、山崎地区と南保地区に15万円ずつの有害鳥獣対策協議会向けの交付金がありますが、この有害鳥獣対策協議会の組織の内容と、対象はどういう動物がいるのか、そこをお願いいたします。

議長（吉江守熙君） ただいまの稲村功君の質問に対する答弁を求めます。

産業部長。

産業部長（朝倉 茂君） この事業につきましては、新年度から新たに創設されます「水と緑の森づくり事業」といいまして、山沿いの集落、あるいは農地、道路沿いにおける山林・森林の間伐、枝打ち、それから下刈りなどを行いまして、まさに昨年特に大きな問題になりました熊などの有害鳥獣とのすみ分け、さらには地域の生活に密着しました生活環境の整備等を里山整備事業として実施します。

この中で、今ほど言われました山崎地区有害鳥獣対策協議会の15万円の交付金、それから同じく南保地区の対策協議会の15万円につきましては、今年度、とりわけ山崎地区の辻のほうから下刈りをやります。それから、南保のほうにおきましても、高畠のほうで特に有害鳥獣、熊の被害が大きかったということで下刈りを 上段のほうに書いてあります間伐・枝打ち委託作業等につきましては森林組合に委託してやりますが、その後の下刈りににつきましては、ご存じのように、朝日町では4地区において有害鳥獣対策協議会が組織されておりまして、今ほど言いました山崎におきましては山崎地区有害鳥獣対策協議会、それから南保地区有害鳥獣対策協議会に下刈り作業を委託するその費用15万円ずつを計上させていただいたものであります。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

稲村功君。

9番（稲村 功君） 詳しい内容の説明、ありがとうございます。

要するに、これは熊対策も含まれているということと理解していいのですが、そうしますと、例えば小川の下流のほうで、五箇庄地区あたりのほうでもいろんな雑木があって、あそこから熊が上がってきたというような風評もありますので、山崎・南保地区以外になると、小川の河川のほうは対象にならないわけですか。そこらあたりの対策はどのようにとったらいいのか、当局で考えておられる案があればお聞かせください。

議長（吉江守熙君） ただいまの稲村功君の再質問に対する答弁を求めます。

産業部長。

産業部長（朝倉 茂君） とりわけ小川は二級河川でございます、県が管理する区域になります。当然ながら、そういった、例えば河川内にそういうものが出れば、雑木除去などの必要があれば、入善土木を通じて県のほうにお願いをするというふうな形になります。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

9番（稲村 功君） はい。

議長（吉江守熙君） ほかに質疑ありませんか。

廣田誼君。

8番（廣田 誼君） ないようなので、1つお願いします。

76ページの老人クラブであります、これには280万8,000円ですか、これは毎年予算が減ってきておるようであります。この減ってきておる予算の内容をちょっと説明いただけますか。

議長（吉江守熙君） ただいまの廣田誼君の質問に対する答弁を求めます。

民生部長。

民生部長（吉田 進君） 老人クラブに対する補助でありますけれども、これは朝日町に単位老人クラブがございます、31団体ございます。それと、このクラブの会員の方々は3,200人を見込んでおります。

毎年減ってきておるという話ですが、この会員の数なり団体の数が減ってくれば当然予算が減ってくるので、この280万8,000円の内訳を申し上げますと、1団体5万円という基準といたしますが、1団体5万円として31団体分、そして3,200人の老人クラブの会員がおられますので、この3,200人の方、1人200円という計算等を含めまして、19年度は280万8,000円とい

う予算を計上しておりますので、よろしく申し上げます。

議長（吉江守熙君） ただいまの答弁でよろしいですか。

8番（廣田 誼君） はい。

議長（吉江守熙君） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（吉江守熙君） ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

次会の日程

議長（吉江守熙君） 以上をもって本日の日程はすべて終了いたしました。

次に、次会の日程を申し上げます。

明8日、及び9日は議案調査日、12日は本会議を再開し、町政一般に対する代表・一般質問を行います。

なお、明8日午後2時から議会運営委員会を開催いたします。

町政一般に対する質問事項の提出締め切りは明午前10時となっております。質問される方は、所定の用紙に、質問の件名、質問の要旨、要旨の説明を明確に記入の上、期限までに提出願います。

散会の宣告

議長（吉江守熙君） 本日はこれをもって散会いたします。

どうもご苦労さまでした。

（午前10時27分）